

出展紹介

ITU TELECOM WORLD 2003とNECの出展

ITU TELECOM WORLD 2003 and NEC's Exhibition

並木 淳治*
Junji Namiki

大山田 順**
Jun Oyamada

早川 幸三**
Kozo Hayakawa

岩間 和雄***
Kazuo Iwama

要 旨

インターネットとモバイルの急激な普及により通信業界が大きな転換期を迎えたなかでITU TELECOM WORLD 2003は開催されました。多くの欧米ベンダーが不参加のなか、NECは大きく変貌しているビジネスに対応するメッセージ「Dynamic Collaboration-making your business grow」をテーマにComputingとNetworkingの融合による、新たなネットワーク価値の創造を提案するとともに、新しいサービスを提供する事業者、コンテンツ事業者、そしてユーザをも巻き込んだコラボレーションビジネスを提案しました。ステージでのプレゼンテーション、メッセージを具現化した展示コーナーを通してお客様にNECのポジティブな事業姿勢を理解していただきました。

Under the turning point of Telecom Industry with the rapid penetration of broadband Internet and advanced mobile services, ITU TELECOM WORLD 2003 was held in Geneva, Switzerland without participating of some major players in Europe and North America. NEC introduced its most recent advanced and vital network business solutions created by the convergence of computing and networking technologies under the theme of "Dynamic Collaboration-making your business grow" for network service providers. Through the presentation in theme stage and each exhibition, NEC's proactive business message would be reached and understood by participants.

1. ITU TELECOM WORLD 2003の概要

1.1 開催概要

国際連合の一機関である国際電気通信連合 (International Telecommunication Union : ITU) の主催で4年に1度スイスのジュネーブで開かれる、ITU TELECOM WORLDはグローバルな電気通信関連の展示会およびフォーラムです。

1971年に第1回が開催され、今回で第9回になります。80年代半ばにはASIA TELECOM, AFRICA TELECOM, AMERICA TELECOMと世界3つの地域テレコムも開催されるようになり、2000年にはASIA TELECOMはITU TELECOM ASIAと呼称変更されました。これに伴いジュネーブで開催されるテレコムも正式にはITU TELECOM WORLD 2003と呼ばれるようになりました。ITU TELECOM WORLD 2003 (正式には略してWORLD 2003ですが、ここでは従来の呼称に習ってTELECOM 2003とします)は2003年10月11日(土)に行われましたオープニングおよびVIPツアーを皮切りに、2003年10月12日(日)から18日(土)までの7日間にわたってスイスのジュネーブ空港に隣接した「GENEVA PALEXPO」というイベント会場で開催されました。展示会場の風景を写真1に示します。

会場の面積は今回新設された部分を含め、幕張メッセの約2倍、110,000平方メートルであり、51カ国から911社が出展しましたが出展社の減少によりスペースの空きが目立ちました。推計によりますと来場者数は約127,000人で前回のTELECOM99よりも約28%の減少です。これは開催日数が前回より1日少ないこと、昨今の通信関連産業の低迷、加えてテレコム出展費用の高騰による主要欧米ベンダーの不参加によるものと推定されます。

1.2 ITU TELECOM WORLD 2003の特徴

今回のTELECOM 2003では前回のTELECOMで指摘されてきた、かさむ出展費用など、ITUに対して改善が求められていました。その結果、今回は出展スタンドのスペースは最大500平方メートル以内に制限され、また顧客との商談用のレンタルオフィス、オフィス・スイートエリアとして「テレコム・ビレッジ」が新設されました。ここでは各社、原則として登録された方を対象としたセミナー、デモを行うなどより商談重視の対応を行っていました。

従来、世界各国の企業などが技術開発の成果を競う「通信のオリンピック」といわれてきましたが、今回は今日・明日の製品あるいはソリューション訴求が中心となり、各

* 支配人
Vice President
** 宣伝部
Advertising Division

*** モバイル企画本部
Mobile Business Planning Division



写真1 展示会場風景
Photo 1 Exhibition hall.

パピリオンの派手なステージも影をひそめました。欧米の既存の通信機器ベンダーの不参加に伴い、日本、中国、韓国のアジア系ベンダーが単独出展の中心となっていました。特に日本勢のユビキタスネットワーク概念やモバイルのアプリケーション、携帯端末の先進性は際立っていました。一方、フォーラムの規模も TELECOM99の合計50枠・168時間から36枠・58時間に大幅に縮小されました。

2. NECの出展概要

2.1 出展内容の検討プロセス

NECでは過去、開催の1年半位前に検討チームを発足させ、事業動向、技術動向の検討を開始して出展構想をまとめていました。しかしながら、今回は昨今のインターネットまた携帯電話の急激な普及に伴う事業構造の変化を検証の上、2002年12月に参加の決定に関するコンセンサスを得ました。その後、社内カンパニー制の廃止などの構造改革の波のなか、2003年4月に入って企画・出展分科会のなかにタスクフォースチームを編成し、またスタンドの造型デザインを並行して進めながら6月に企画・出展計画を固めました。

2.2 企画出展基本計画

ITU主催という TELECOM 2003の性格上、来場者は各国主管庁の大臣などのVIP、各通信事業者あるいはベンダーのCEOそして購買に関与する経営上層部のトップマネジメント層です。したがって、NECが世の中の大きな変化

に対してビジネススタイルを変革していることを訴求すべく、同時期に並行して進めていましたビジネスメッセージ「Dynamic Collaboration-making your business grow：企業の永続的な進化、発展を実現するために自社のコアコンピタンスを磨きながら、パートナーと柔軟に協働することによって、変化にダイナミック（動的）に対応するビジネス」を出展テーマに選定しました。図1に示すようにテーマステージで来場者の興味を喚起し、展示スペースで理解を促進、2階の接客コーナーで顧客ニーズを吸い上げ、アフターマーケティングで取り込みを図るという、コミュニケーション展開を図りました。



写真2 NECスタンド
Photo 2 NEC's exhibition stand.

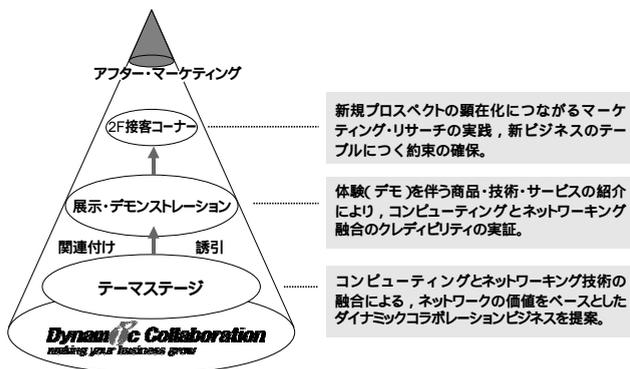


図1 コミュニケーション展開
Fig.1 Communication process for exhibition.

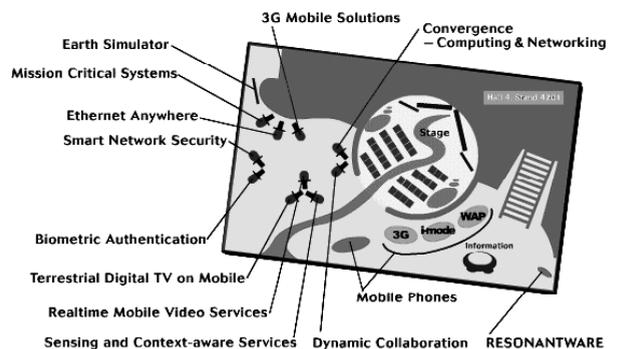


図2 スタンドのフロアアウト
Fig.2 Floor layout of NEC's stand.



写真3 2Fラウンジ
Photo 3 2F lounge.



写真4 ミーティングルーム
Photo 4 Meeting room.



写真6 テーマステージ
Photo 6 Theme stage.



写真7 ミュージシャン
Photo 7 Musician.

2.3 スタンドレイアウトとデザイン

NEC スタンドは504平方メートル、2F建てで、1Fはテーマのプレゼンテーションを行うシアターと展示スペースで構成しました(写真2, 図2)。

2Fはラウンジとミーティングルームを設けた接客スペースとしました。明るく、オープンで入りやすく、NECのブランドカラーである青を基調にしなが、赤や黄、ピンクなどの暖色を配したスタンドデザインは来場者に変好評を得ました(写真3, 写真4)。

展示スペースはテーマステージで訴求したコンセプトや技術を最新の40インチの液晶ディスプレイを使用したプレゼンテーションやデモにより詳しく説明できるようにし、またビデオ映像での訴求にはプラズマディスプレイを使用しました。展示卓のデザインはお客様との距離感を重要視し基本的に対面形式としました。また、通路側のシアターに沿って、携帯電話を展示し、当社の携帯電話の先進性をアピールしました。

3. テーマステージ

3.1 ステージ構成

写真5に示すようにスタンド中央に35席収容のドーム型シアターを設置し、通路から床に示された道に沿って進む



写真5 シアターと展示フロア
Photo 5 Theater and exhibition floor.

とシアターの入り口に導かれるように設計しました。シアターのなかには写真6に示すように奥行きを感じさせる変形の4面スクリーンを設置しました。

プレゼンテーションの方法は、イベント司会者(Master of Ceremony: MC)が一方的に観客にプレゼンテーションするのではなく、MCがNECのエキスパートに質問していくという、観客の立場にたった分かりやすいスタイルをとりました。2人のミュージシャンがMCのプレゼンテーションに合わせてライブ演奏を行うことで、テーマステージ全体、MC、ミュージシャン、観客のコラボレーションを実現し、高いエンターテインメント性を伴ったプレゼンテーションを実現しました(写真7)。

3.2 訴求シナリオ

「Dynamic Collaboration-making your business grow」をテーマに、コンピューティングとネットワークの融合による、新たなネットワーク価値の創造を提案するとともに、新しいサービスを提供する事業者、コンテンツ事業者、そしてユーザをも巻き込んだコラボレーションビジネスを提案しました。1回約13分のショーは、観客を飽きさせないようにす

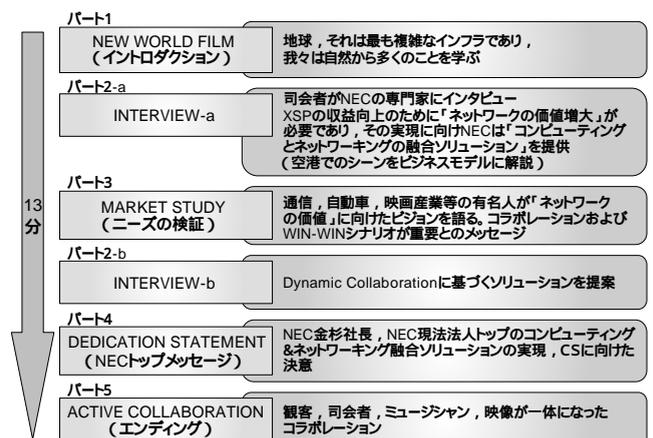


図3 テーマステージのシナリオ
Fig.3 Scenario of theme stage.



写真8 テーマステージへの来場者
Photo 8 Audience in theme stage.

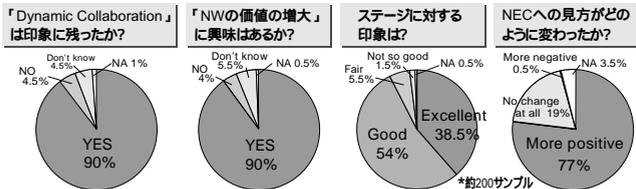


図4 テーマステージの評価
Fig.4 Assessment of theme stage.

るため、図3に示すように5つのパートで構成されています。

自然から我々人間が学ぶことを4面スクリーンへの映像を通して訴求し、その上でネットワークサービス事業者の収益向上のためのネットワークの新しい価値を空港でのソリューション事例を通して提案、ポテンシャル・ユーザであるさまざまな産業の著名人に対するネットワークの価値、コラボレーションへのニーズの検証インタビュー、NEC、金杉社長や現地法人トップによるコラボレーションビジネスに向けたソリューション提供の宣言、最後に観客を交えたアクティブコラボレーションで締めくくりました。

3.3 反響やメッセージ

その結果、30分ごとに実施したショーは毎回立ち見が出るほど満員で、会期を通してTELECOM 2003への来場者の約5%にあたる約6,000名の方々にご覧いただきました(写真8)。観客の方々に記入いただいたアンケートの結果、図4に示すようにショーの印象については90%以上の方々から“すばらしい”または“良かった”と回答いただきました。また90%の方々が「Dynamic Collaborationが印象に残った」と回答、77%の方々が「NECへの見方がポジティブになった」と回答し、多くの観客にDynamic Collaborationのメッセージが伝わるとともに、NECへの印象が向上したことを示しています。

4. 展示

4.1 出展のグルーピングと出展方法

ステージで訴求しましたメッセージをより理解していただくために、ビジョン、システムインテグレーション、ユビキタスアプリケーションの3つにグルーピングして具体的なソリューション展示を行いました。展示に当たっては

出展数を絞り込み、それぞれミニプレゼンテーションを行うとともに、特にユビキタスアプリケーションについてはお客様にデモおよびシミュレーションを体験していただきました。一方、アプリケーションを実現するためのインフラシステムについてはキャビネットなどのハードウェアの展示を今回行いませんでした。また2.5G、3Gの最新の携帯電話、特別展示としてユビキタス時代の情報ギアのデザインモデルおよび世界最速のスーパーコンピュータによる環境への適用を展示しました。写真9にソリューション展示エリアの様子を示します。

4.2 ソリューション展示

(1) ビジョン

1) Dynamic Collaboration

テーマステージで提案したコラボレーション型ビジネスにより大きな変革をもたらされること、またこれはサービスプロバイダにとっては大きなビジネスチャンスであることを示すと同時に、これを実現するシステムトポロジーとしてHub&Netモデルを提案し、コンピューティングとネ



写真9 ソリューション展示エリア
Photo 9 Exhibition area for solution.

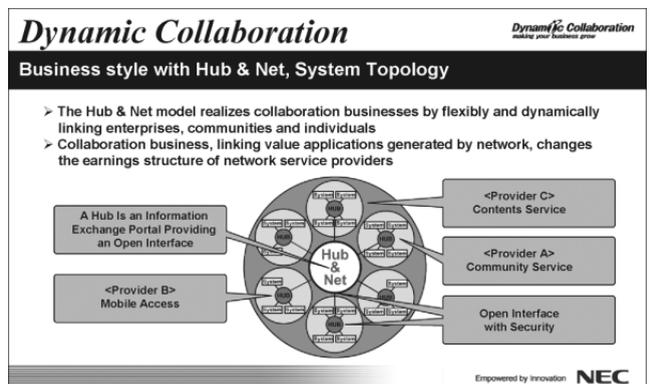


図5 ダイナミックコラボレーション
Fig.5 Dynamic Collaboration.

Convergence - Computing & Networking Dynamix Collaboration making your business grow

Converged solutions enables profitability

- NEC provides the best in converged solutions based on our abundant experience and expertise in both computing & networking
- NEC provides converged products & services like the iExpress5800

Computing Functions
Security, Firewall, Applications



Networking Functions
VoIP, SIP, Roaming, WLAN Management

iExpress5800 : The next generation network server

- Reduces communication costs & TCO
- Enables location-free access
- An ubiquitous office is created with internal WLAN functions & applications

Empowered by Innovation **NEC**

図6 コンピューティングとネットワーキングの融合
Fig.6 Convergence-computing & networking.

3G Mobile Solutions Dynamix Collaboration making your business grow

Emerging businesses supported by our expertise in 3G technologies

- NEC is a leading company in the 3G mobile systems industry successfully migrating mobile networks to IP-based infrastructures
- Radio access network, core networks, service networks, service platforms and mobile terminals



Empowered by Innovation **NEC**

図8 3G モバイルソリューションズ
Fig.8 3G mobile solutions.

Mission Critical Systems Dynamix Collaboration making your business grow

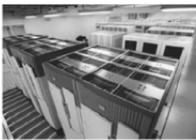
Provides non-stop business operations in open environment

- Robust, flexible mission critical systems in open environment are vital to working with ever-changing network environments
- NEC provide total solutions from platform integration & application development to project management

Example

NTT DoCoMo's cutting-edge mobile gateway system

- Approx. 400 high-performance NX7000 UNIX servers
- 24hours 365days system operation



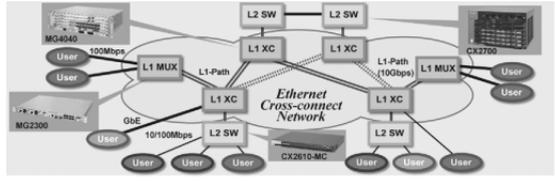
Empowered by Innovation **NEC**

図7 ミッションクリティカル・システム
Fig.7 Mission critical systems.

Ethernet Anywhere Dynamix Collaboration making your business grow

Realizes next generation VPN service infrastructures with Ethernet

- Ethernet technology has evolved to new stage acquiring reach ability, extreme high-speed, and versatility
- NEC offers innovative platforms with 10Giga-bit Ethernet L1-path and original tag switching technologies



Empowered by Innovation **NEC**

図9 どこでもイーサネット
Fig.9 Ethernet anywhere.

ットワーキングの融合を通じてNECがその実現に貢献することを訴えました(図5)。

2) Convergence-Computing & Networking

今後のビジネス拡大にコンピューティングとネットワーキング技術の融合が不可欠であることを示すとともに、それを実現する上でNECがベストパートナーであることをアピールしました。その実際例としてiExpress5800を紹介し、これによって実現されるロケーションフリーのコミュニケーションやユビキタスオフィスなどの新たなワークスタイルを提示しました(図6)。

(2) システムインテグレーション&プラットフォーム

1) Mission Critical Systems

NECが提案するOMCS (Open Mission Critical System)を紹介しました。今後はオープンな環境下でビジネスを止めないことが不可欠であり、NECはそのためのシステムインテグレーション、プラットフォーム (VALUMO)、サポートを含むトータルソリューションを提供できることを示しました。またその事例として、NTT DoCoMo殿向けのモバイルゲートウェイ (CiRCUS) の開発実績やHP社とのグローバルアライアンスなどを紹介しました(図7)。

2) 3G Mobile Solutions

NECの3G, W-CDMAシステムに関するリーディングカンパニーとしての実績をアピールしました。特に携帯電話からラジオ・アクセス・ネットワーク, ワイヤレスのエントランス, コア・ネットワーク, 加えてモバイルサービスプラットフォームにいたるend to endの統合ソリューションの提供が可能であり, 次世代のIPベースのモバイルネットワークに関しても, 一歩進んでいるNECのビジョンを提示しました(図8)。

3) Ethernet Anywhere

電話のハイアラーキーからインターネットのハイアラーキーへと技術が大きく転換するなか, アクセスからバックボーンに至るまで適用可能なキャリア向けの高信頼イーサネット技術を紹介しました。キャリアがWAN (Wide Area Network) 上でVPN (Virtual Private Network) サービスを提供するうえで有効なレイヤ2-QoS技術, レイヤ1パス技術, 10ギガビットでの高速タグスイッチングを実現したGlobal Open Ethernet技術について紹介しました(図9)。

(3) ユビキタスアプリケーション

1) Realtime Mobile Video Services

携帯端末とパソコンとの間で, 双方向/リアルタイムの映像配信サービスを展示しました。ブース内のカメラで撮影

Realtime Mobile Video Services
 Enables seamless video delivery over GPRS/3G networks

➢ NEC provides seamless, live video delivery services with real-time encoding over GPRS and/or video gateways for Broadband Internet over 3G mobile services

➢ Surveillance and monitoring services
 ➢ Live video distribution & storage services
 ➢ Multiple & cross-over video conferencing over 3G mobile phones & PCs

Empowered by Innovation **NEC**

図10 リアルタイム モバイル映像サービス
 Fig.10 Realtime mobile video services.

Terrestrial Digital TV on Mobile
 Convergence of Terrestrial Digital TV & Mobile Internet Services

➢ Prototype mobile phones with terrestrial digital TV receiver
 ➢ Our expertise in 3G infrastructure, mobile terminals & digital TV broadcasting systems will lead to converged services

✓ Watch digital TV broadcast anywhere
 ✓ Enables interactive services via the Internet

Empowered by Innovation **NEC**

図12 地上波デジタル放送搭載携帯電話機
 Fig.12 Terrestrial digital TV on mobile.

Sensing & Context-aware Services
 Achieving Smart Personalized Services via RFID Tag System

➢ NEC provides several smart services with advanced sensing and context-aware technologies together with personalized engines
 ➢ NEC realizes unique value-added applications using RFID tag chips

RFID Tag Chip (Active Type) Several Smart Services via Mobile Phone

RFID: Radio Frequency Identification

Empowered by Innovation **NEC**

図11 センシング&コンテキストアウトウェア サービス
 Fig.11 Sensing & Context-aware services.

Biometric Authentication
 Makes Ubiquitous Networks Secure

➢ Convenient, reliable authentication is key to a secure, ubiquitous society
 ➢ Smart biometric authentication solutions

Face recognition solutions:

- Enables natural identification without any special user awareness needed
- High accuracy & high speed No need for high performance platform (Works on PCs)
- Customizable (NEC provides SDK)

Fingerprint matching solutions:

- Highly reliable (Accuracy: 50-60 times higher than competitors)
- Hardware-independent
- Customizable

	NEC	Other Vendors
FAR	0.0021%	0.05%
FRR	0.07%	5%

Empowered by Innovation **NEC**

図13 バイオメトリクス認証
 Fig.13 Biometrics authentication.

した映像をリアルタイムでエンコードし、モバイルのGPRSを通してPDAおよびノートPCへの配信によるモニタリングサービス、またパソコンと3G携帯端末間のシームレスな双方向TV電話を実演し、NECの高品質映像配信技術やゲートウェイ技術をアピールしました(図10)。

2) Sensing & Context-aware Services

センサを利用して「状況」をセンシング、コンテキスト化しアプリケーションとのマッチングを取った上で、リアルタイムな「状況」に応じたサービスを選択し提供するアプリケーションの展示をしました。空港での場面を想定し、RFIDタグによりセンシングされた位置情報によるリアルタイム情報配信サービス、搭乗者の所在検索などを実演し、NECのセンシングソリューションを訴求しました(図11)。

3) Terrestrial Digital TV on Mobile

地上波デジタル放送が受信可能な3G携帯電話のプロトタイプを出展しました。展示では微弱電波で送信した放送信号を実際に試作端末で受信して見せるデモを行い、さらに放送と連動した様々なサービスの可能性を提案しました。先行している日本の技術に数多くの取材がなされるなど、注目を浴びました(図12)。

4) Biometric Authentication

いつでも、どこでも、だれとでも繋がるユビキタス時代には、なりすましや不正アクセスなどの脅威が増大しています。アプリケーションを提供する上でキーとなるセキュリティ対策に関し、従来のパスワードなどの脆弱なシステムに替わり、顔と指紋による生体認証ソリューションを、パソコン、カメラ、指紋センサを用いて実演しました(図13)。

5) Smart Network Security

現在、サイバーアタッカーからネットワークを守るために、いちごっこの戦いが繰り返されています。この解決の一方法としてデータマイニング技術を用いたネットワーク侵入監視エンジンを提案しました。データマイニング技術の適用により未知のサイバーアタックに対処可能であり、またユーザの異常な振る舞いの変化にも自動的に適応できることをシミュレーションによって示し、セキュリティ技術に関するNECの先進性をアピールしました(図14)。

4.3 携帯端末

携帯端末については欧州市場向けに新しくリリースする3G、GSM(WAP, i-mode対応)携帯端末を展示し、またデモンストレーションとして、FOMA端末の内蔵カメラで撮影した動画をパラパラ漫画風に分割印刷したシールの配布、i-mode端末の待ち受け画面上で音楽に合わせてダンスする

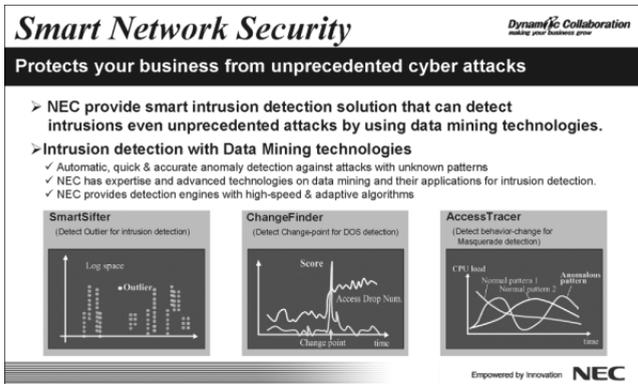


図14 スマート・ネットワーク・セキュリティ
Fig.14 Smart network security.



写真11 携帯電話のラインナップ
Photo 11 Line-up of handset.



写真10 携帯電話機のデモコーナー
Photo 10 Demonstration corner for mobile handset.

キャラクターに内蔵カメラで撮影した顔をその場ではめ込む、という2種類を行いました。通路に面した位置に展示し、アクセスにも配慮した結果、連日多くの来場者で賑わい、会場で配布されるSHOW DAILYにも紹介されました(写真10, 11)。

4.4 特別展示

来場者に対面で理解を図るプレゼンテーション形式を使用した4つのゾーンのほかに、NECのユビキタス時代における情報ギアの先進的なデザイン提案や実績を紹介するため、特別展示コーナーを設けました。

(1) 情報ギアのデザインモデル

ユビキタス社会の進化をデザインの視点から表現する目的で、以下の5種類のデザインモックアップ、<WACCA (ワッカ：プレスレット型情報端末)、duo-pc (デュオ・PC：デュアルディスプレイ・モバイルPC)、duo-phone (デュオ・フォン：デュアルディスプレイ・モバイルフォン)、P-ISM (ピーズム：ペントタイプ・パーソナルネットワークガジェ



写真12 コンセプトモデル
Photo 12 Concept model.

ット)、nave (ネイブ：360度のビジュアルコミュニケーションデバイス)の展示を行いました。CNN他、数多くのメディアが取材に訪れ、世界に向けて報道され注目を集めました(写真12)。

(2) 地球シミュレーター

地球シミュレーターは地球シミュレーター研究開発センター殿からの受託によりNECが設計・製造を担当した世界最速のスーパーコンピュータ(2003年12月現在)です。この実績を紹介する映像をPDPにて上映し、地球環境のシミュレーションを始めとする様々な研究に対する地球シミュレーターの貢献と、そこで果たしたNECの役割を訴求しました(図15)。

4.5 説明員およびパイロットチーム

各展示の説明員、パイロットチームメンバーはNECヨーロッパ社の社員を中心に人選し担当してもらいましたが、



図15 地球シミュレーター
Fig.15 Earth Simulator.

お客様から内容の熟知，言語対応高め高いホスピタリティと評価いただきました。

(1) 説明員

各言語への対応と，欧州でのビジネス/技術情報に精通していることの両面から，欧州各国のNEC現地法人社員に説明員として参加してもらいました。事前教育として展示内容ハンドブックをウェブに掲載しダウンロード形式にて配布，GENEVA PALEXPO会議室での集合教育および各展示卓での個別教育を通じ，出展内容への理解を深めてもらい，来場者への説明にあたりました。

(2) パイロットチームによる各国語対応

各国から来場される顧客への言語対応をするため，海外現地法人の社員による言語対応パイロットチームを編成し，英語，フランス語，スペイン語，中国語，ロシア語，日本語の計6ヶ国語にて対応をしました。

5. 情報発信

5.1 連動広告

展示会開催期間中に主催者が発行，無料配布する Show Daily, Forum Programに広告を掲載し，Mobile Internetを素材にしたDynamic Collaborationの訴求を行いました。Show Dailyはトピック，注目すべき展示などを日替わりで掲載し，会期中，展示会場内で毎日配布されています。配布数も多く，毎日会場入り口で配布されるので，高い訴求効果がえられました(図16)。

5.2 ホームページ

会期前，会期中の情報発信としてホームページを8月に立ち上げました。展示会来場者やメディアに向けて，NECの出展場所などの基本情報を始め，出展内容の紹介，フォーラム参加内容，プレスリリースの発信の場として活用しました。出展内容，フォーラム参加内容については，関連資料がダウンロードできるようになっており，資料をご希望の方にはサイトのURLを案内できる構成としました(図17)。

今回，本展示会の調査を依頼したGlobal Dynamics Inc.



図16 連動広告ビジュアル
Fig.16 Visual of advertising.

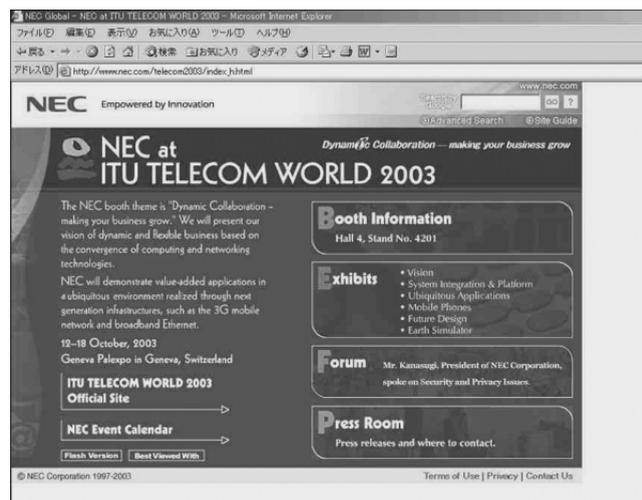


図17 WEBトップページ
Fig.17 WEB top page.

の調査レポートでは，出展他社と比較し，内容，構成の点で優れていると，1位の評価を得ました。

5.3 広報

今回，出展予定の内容を事前に広報発表し，メディアの取材対応およびお客様の来場を促す一助としました。TELECOM 2003はグローバルレベルの展示会でもあり，会期中は約1,000名を超えるマスコミが取材を繰り返していました。NECにもCNNやBBCなど海外のメディアをはじめ，NHK，日経BP社など日本のメディアからもコンタクトが多数ありました。なかでも，地上波デジタルTV放送受信機能を搭載した携帯電話(試作機)，ユビキタス時代の情報ギアの次世代デザインモデル(RESONANTWARE)に取材が集中しました。

6. おわりに

インターネット，モバイルの急激な普及により大きな転

換期を迎えた通信業界，そのようななかで開催されたITU TELECOM WORLD 2003でした。例年と比べ実質の準備期間が半年と大変厳しい状況のなかで，時間との競争，演出内容の準備など，紆余曲折がありました。NECの新しいビジネスメッセージをお客様に理解していただき成功裏に終了しました。これもひとえに企画出展分科会，営業分科会，フォーラム分科会の皆様をはじめとする関連各位のご協力，ご支援によるものと深く感謝いたします。

筆者紹介



Junji Namiki

なみき じゅんじ
並木 淳治 1972年，NEC入社。現在，支配人。
電子情報通信学会会員。



Jun Oyamada

おおやまだ じゅん
大山田 順 1969年，NEC入社。現在，宣伝部長。



Kozo Hayakawa

はやかわ こうぞう
早川 幸三 1971年，NEC入社。現在，宣伝部統括マネージャー。



Kazuo Iwama

いわま かずお
岩間 和雄 1969年，NEC入社。現在，モバイル企画本部エグゼクティブエキスパート。